

N I Eワークシート  
/ 小学校高学年～高校生  
/ 保健体育・総合・朝N I E

# 田中 女子 3000メートル 日本新

名前【

①田中希実選手は女子3000メートルの日本記録を何秒縮めましたか。

秒

③田中選手は何年ぶりに日本記録を更新しましたか。また前記録保持者は誰でしたか。

年ぶり

前記録保持者

③女子1万メートルで優勝した前田穂南選手は東京五輪の何の種目の代表ですか。

④この記事の感想を書きましょう。

## 陸上 中長距離チャレンジ

陸上のホクレン中長距離チャレンジ第2戦は8日、北海道の深川市陸上競技場で行われ、女子3000メートルは20歳の田中希実（豊田自動織機TC、西脇工高出）が8分41秒35の日本新記録で制した。富士加代子（ワコール）の2002年のタイム（8分44秒40）を3秒05縮めた。



女子3000メートルで8分41秒35の日本新記録をマークし、笑顔でポーズをとる田中希実（代表撮影）

山麻緒（ワコール）は2位で49秒95の3着となった。男子の中村匠（富士通）はBで28分49秒95の3着となった。

【男子】5000メートル ①ペナルド・キメリ（富士通）13分16秒61

【女子】3000メートル ①田中希実（豊田自動織機TC）8分41秒35

20歳の進化が止まらない。非五輪種目の女子3000メートルで田中が18年ぶりに日本記録を更新。「しっかりと練習の成果を出せてほっとしている」と落ち着いた様子で語った。「自分の感覚で進めていこう」と序盤から先頭で引っ張り、最初の1000メートルを2分52秒8で通過。続く1000メートルに3分0秒5を費やしたが、終盤にスピードもスタミナも残っていた。残り1周でスパート。大きく軽快に腕を振り、2位との差をみるみる広げた。

## 20歳 止まらぬ進化

### 序盤から先頭、18年ぶり更新

コロナウイルスの感染拡大でトラックレースが開催されない間も、持ち味のスピードを磨いてきた。4日の第1戦は1500メートルを日本歴代2位の4分8秒68で制覇。この日の3000メートルもラスト1000メートルを2分48秒1でまとめ、レースの主導権を握り続けた。15日の第3戦では東京五輪の参加標準記録を既に突破した5000メートルに出る。昨年の世界選手権では決勝に進み、日本歴代2位の15分0秒01で走った。「3000メートルのスピードが生きてくる」と再び日本記録（14分53秒22）の更新に挑む。

## 前田 1位 女子 1万



女子1万メートル 1位でゴールする前田穂南（代表撮影）

東京五輪マラソン代表 快走に手応えを深めた。同士の顔合わせとなった女子1万メートルで、前田が自己記録を30秒以上縮めた。一騎打ちの相手となった一山を7000メートルから力強く突き放す会心の走り。「自分の状態の確認をしたかった。自己ベスト更新を狙っていたので、とてもうれしかった。久しぶりのレース出場。意欲を新たにしていた。」